

## 平成28年度 岡崎保育園 事業計画

平成27年度4月、「子ども・子育て支援制度」がスタートしました。保育制度や社会が大きく変わっている今、子どもたちに、より良い育ちや学びを、保証し続けることがこれまで以上に求められます。昨年は、低年齢児入園希望が多く、入園児童充足率119.9%でした。平成28年度4月入園希望は、2歳児11人、1歳児18人ですが、実際入園児童数は、2歳児2人、1歳児11人と予定しています。また、一時預りも増えていることから、より一層、地域の声を聞き、ニーズに求められる福祉施設の役割を果たしていきたいと思ひます。

また、昨年から、リスクマネージャーを養成し、リーダー職員、研修委員を中心に、職員の組織役割の確立をはかってきました。個人での仕事の意欲等はあがってきたのですが、組織としての役割がまだ十分果たせてないように思ひます。第三者評価を受審し、反省と学びを活かし、より保育よい保育の質を目指していきます。それには、「子ども理解及び関わりの質」「環境の質」「遊びが学びの質」「保護者支援の質」を、職員、保護者、地域ともにつながりあい、保育の質を高め、子ども達が健やかに過ごせるように、取り組んでいきたいと思ひます。

### <法人の基本理念>

子どもは、一人ひとりがあらゆる可能性を持つている宝であり、わが国の将来を担う希望である。

私たちの目指すものは、その子ども一人ひとりにあつた豊かな発達を促すことである。

### <保育の理念>

『子どもの育ちを支える保育』

### <保育目標>

「笑顔で、楽しく元気で健康な子ども」 「ともだちと仲よく遊ぶ子ども」

「感じたり、考えたり、工夫したりして、やりぬく子ども」

### <重点目標>

- ①保育の過程を大切に、保育の質を高め合う。
- ②家庭連携と保育のつながりを見える化していく。
- ③子育て活動の支援と地域のつながりをもつ。
- ④こどもの安全、園の防犯、防災対策の充実をはかる。
- ⑤計画の策定、目標、指標を具体化して、実施、評価のサイクルをつくり、研修を活かして、組織づくりをする。

法人として	重点目標	事業計画
<p><b>1. 保育指針に沿つた保育の実践</b>                      保育指針等を十分に理解し、保育指針に沿つた担当業務のあり方を把握したうえで、実践し、振り返りを行う。</p> <p>子どもの権利を守ること、虐待の防止とつた子どもの人権についての関心を深める。</p> <p>各担当組織、職員個々が目標を持って行動し、担当組織や自分の担当業務の振り返りを行う。(目標による管理)</p> <p>子どもの安全を守るためにリスクマネージャーを養成し、リスクマネージャーから各職員への教育を徹底する。</p>	<p>①保育の過程を大切に、保育の質を高め合う。</p> <p>「省察」自分自身をかえりみて、そのよしあしを考えること</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育目標を意識しての保育</li> <li>★「子ども理解及び関わりの質」</li> <li>・エピソード記述のグループワークを継続させ、保育の過程を大切にしながら、保育実践や子どもの記録の方法を検討する。</li> <li>★「環境の質」</li> <li>・生活の環境、昨年度の研究を活かし、遊びの環境を考える。</li> <li>★「遊びが学びの質」</li> <li>・子どもの姿を語り合う。</li> <li>・子どもの思いに耳を傾け、子どもの姿を読み取る方法を学び合う。自分でやってみたいという意欲と満足感を大切に保育</li> <li>★「保護者支援の質」</li> <li>・子どもと保育の姿を伝えあう。</li> <li>・保護者との関わりを学び、職員共有していく。</li> <li>・リスクマネージャーを中心としたリスク研修とヒヤリハットの見直し</li> </ul>
<p><b>2. 国、市の方針等の環境変化に依じた園の経営</b>                      国の「子ども・子育て新システム」市の保育政策等への適合をはかる。</p> <p>保育所担当行政をはじめ関係機関との連携を深める。</p> <p>市野与進保育園2016年こども園に移行岡崎保育園については、引き続き湖西市の方針を確認しながら、こども園の移行していくことを方針とする。</p>	<p>②家庭連携と保育のつながりを見える化していく。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>★会議の充実をはかる</li> <li>・会議研修等で得た情報は職員に啓蒙する。</li> <li>・職員会議や保護者への説明を計画的に行う。</li> <li>★保護者アンケート 課題の検討 見直し</li> <li>★地域周辺の状況や、定期的に湖西市との連携をはかり情報をもらう。</li> <li>★湖西市との情報交換</li> </ul>
<p><b>3. 保護者への積極的な子育て支援</b>                      保護者への支援、保護者との連携を強化する。</p>	<p>③子育て活動の支援と地域のつながりをもつ。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>★保護者への発信。</li> <li>・保護者懇談会でグループ対話</li> <li>・お誕生会の茶話会</li> </ul>

<p>地域への子育て支援メニューを充実し継続的に行う。 保護者も保育に参加し体験することにより、保育園への理解と保育内容の理解を深める。</p>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育参加会</li> <li>・行事参加のお手伝い</li> <li>★父親への働きかけ・・・パパの会の発足</li> <li>★気になる子どもの様子について保護者が相談する機会を設ける。</li> <li>・個人面談と就学への継続支援</li> <li>★びよびよクラブの充実</li> <li>・栄養士等の専門的相談を継続的に行う。</li> <li>★挨拶をみんなで積極的に行う。</li> <li>・思いやり保育の環境を整える。</li> <li>★地域交流</li> <li>・自治会いきいきサロン</li> <li>・お年寄りとの継続交流</li> <li>・お祭など地域行事への鼓隊参加</li> <li>・蛍の放流</li> <li>・畑体験</li> <li>★森の環境整備を行う。</li> <li>★2階のベランダの暑さ対策（テラス、日よけ）。</li> <li>★個人目標をもち、役割を認識しながら研修に参加する。</li> <li>・目標管理シートの活用</li> <li>・チューター制度を積極的に進めていく。</li> <li>★マニュアル、係の仕事の見直し</li> <li>・防犯防災対策の再確認</li> <li>★市野与進保育園との情報交換</li> <li>★積極的な新人採用活動</li> <li>・新人職員からの情報交換</li> <li>・合同就職説明会への参加</li> <li>・実習生への働きかけ</li> <li>★中堅リーダー、研修委員会が中心となり、人材育成。</li> <li>★中長期計画の見直し</li> </ul>
<p><b>4. 保育環境の整備</b> 財源の確保も含めて計画的に環境の整備を進める。 子どもたちの安全と衛生的な環境を確保する。 修繕や備品の購入は年次を追って計画的に進める。</p>	<p>③子育て活動の支援と地域のつながりをもつ。</p>	
<p><b>5. 働きやすい環境づくり、待遇の改善</b> 早期に採用計画を明確にする。 法人全体、職員全体で積極的な新規採用活動を実施する。 職員の給与改定による待遇改善をすすめる。</p>	<p>④こどもの安全、園の防犯防災対策の充実をはかる。</p>	
<p><b>6. 計画的な研修</b> 自ら学ぶ姿勢を支援する。 倫理性、組織性、専門性をもつ職員の育成を行う。 パート職員も含めたOJTの強化、プリセプター方式による新人教育等。 新たなキャリアパス研修計画の策定。</p>	<p>⑤計画の策定、目標、指標を具体化して、研修を活かし、組織づくりをする。</p>	
<p><b>8. 経営の把握と無駄の排除</b> 経営状況を適切に把握し、中期事業計画を策定する。（人員と設備品の予算根拠の明確化とその実行管理） 管理部門は常に現在の経営状況を把握し、随時職員にも伝える。 適正な経営を確保するために、無駄を排除する。 両園の建物、設備の再生産のための費用の算定とその積立計画を検討する。</p>		<ul style="list-style-type: none"> <li>★節電</li> <li>・昨年の電気料より下げる工夫をする。</li> <li>★経営の把握(収入支出のバランス)しながら購入を考える。</li> </ul>
<p><b>9. タイムリーな情報発信</b> HPで随時新しい情報を提供し、保護者や地域社会、保育士就職希望者に情報を開示・発信、交流する。 日頃の実践を保護者に伝える機会を持ち、保護者とともに保育を進める。（保護者向けの発表会やHP上にブログによる情報発信等） 職員の末端に至るまで、必要な情報は、タイムリーに正しく流す。（月次決算、重要決定事項）</p>		<ul style="list-style-type: none"> <li>★第三者評価を受審後、課題を見つけ問題解決していく。</li> <li>★HP委員の充実を図る</li> <li>・ブログ更新は、クラスでみんなができるようにする。</li> <li>・利用者発信</li> </ul>
<p><b>10. 環境を守る取り組み</b> 保育の中にも職員の行動にも環境問題を考えた対応をする。ものを大切にすること。 動物・植物を大切にすること。</p>		<ul style="list-style-type: none"> <li>★環境係を中心に芝生の管理を行う。</li> <li>★花壇、畑の管理</li> </ul>
<p><b>11. 新しい地域貢献活動の実践</b> 保育に関係した地域貢献活動（例えば子どもの貧困対策等）に参加する方策を検討する。 地域内にある福祉ニーズを探り、法人として地域社会に貢献する。</p>		<ul style="list-style-type: none"> <li>★「パパの会」の発足</li> <li>★湖西市地域福祉課等行政との連携</li> </ul>

< 4月入園園児数 > 定員 120人 < 4月職員数 >

	0歳児	1歳児	2歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	
進級児童数		13	15	9	25	26	27	115
新入園児	4	11	2		1			18
障害児								
合計	4	24	17	9	26	26	27	133

	園長	主任	保育士	栄養士	調理師	事務・業務	学童	
正規	1	1	17	1	1			21
非常勤			5		2		1	8
パート			3			2	3	8
合計	1	1	25	1	3	2	4	37